



日本グローバル・グロース・パートナーズ、東洋水産の顕著な企業価値向上機会を示す プレゼンテーション資料を公表

東洋水産は重要な転換点にある – 次世代経営陣による次期中期経営計画へ移行する
タイミングにあり、低い株式評価の課題に対処する貴重な機会

株主還元を増加を含む資本配分の改善と、新たな視点を持つ取締役メンバーによる、より積極的な
取締役会がステークホルダーにとっての価値を高めることができると考える

東洋水産に対し、取締役会の構成を事業のニーズと機会に合致するよう調整することを要請

ニューヨーク & 東京 – 2025年2月19日 – 本日、Nihon Global Growth Partners Management Inc. (以下「NHGGP」) は、東洋水産株式会社(2875.T) (以下「東洋水産」または「同社」) に関するプレゼンテーション資料を公表しました。NHGGP を含む共同投資家は東洋水産の普通株式の約4%を保有しています。本プレゼンテーション資料は[こちら](#)からご覧いただけます。

NHGGP は本プレゼンテーションの中で、東洋水産の事業構成は、北米での売上が大きく増加し、利益と成長の大部分を麺事業が占めるように変化しており、従前の事業環境・課題とは大きく異なってきていること、その中で、現在、住本社長を中心とした新世代の経営陣への移行中であることから、今、同社は重要な戦略的転換点にあるとの考えを表明しています。

本プレゼンテーションでは、次期中期計画 (MTP) がこの転換点を十分に考慮すべき理由と、同社取締役会 (以下「取締役会」) が今後の課題と機会により積極的に取り組むべき理由について詳述しています。特に取締役会は東洋水産の卓越した事業運営と市場での株価ディスカウントというギャップをどう解消するかについて解決策を策定しなければならないと考えています。このギャップは非効率な資本配分と見劣りする株主還元方針によって引き起こされていると NHGGP は考えています。

NHGGP は東洋水産に対し、以下の策を取ることを期待します。

1. 戦略検討委員会を設置

資本コストを上回る収益率を生み出すことができていない事業の戦略的代替案を検討する –
まず冷蔵倉庫事業から検討すべき

2. 株主還元の強化

発行済み株式の17%を上限とする一時的な自社株買いの実施、また、次期MTPには純利益の55%という株主総還元数値目標が含まれるべきであり、配当性向40%と純利益の15%に相当する自社株買いを毎年実施すべきであると考えています

3. 取締役会の構成を会社が直面している機会と課題にあわせて調整すること

現在の社外取締役のスキルセットと会社のニーズとの間には大きなギャップがあると考えています。NHGGPは、東洋水産が、この課題にどう対処するのか概要を示すことが重要であると考えています

NHGGPのマネージングディレクター、ブライアン・ドイルは次のように述べています。「日本と東洋水産の長期投資家として、弊社は同社が企業価値向上のために活用できる素晴らしい機会を有していると確信しています。残念ながら、市場は東洋水産を過小評価し続けており、これは市場の一般的期待に合致しないこれまでの同社の資本配分と株主還元方針によるものであり、現在の形で継続すべきではないと考えています。2024年の年次株主総会において、株主は同社の資本コストに関する透明性の向上を明確に要望しました。また、株主還元強化も求めました。弊社は、17年ぶりの自社株買いを実施するなど、株主の要請に応えるための最初のステップを踏み出した同社を称賛し、同社経営陣がそれを継続するよう強く求めたいと思います。

弊社の推定では、東洋水産は一時的自社株買いで株主に還元できる余剰資金を2,000億円程度保有しており、将来の成長のための資本の保持と株主への適切な利益還元の間で適切なバランスを取る必要があると考えています。こうした改革を実行するための重要な要素は、コーポレート・ファイナンスに精通し、資本配分や事業ポートフォリオ管理の経験、グローバルな視点を持つ独立社外取締役を新たに加えることであると考えています。私たちは、今後数週間にわたり、私たちの懸念と今後の企業価値向上機会について、引き続き同社と対話を継続していきたいと思います。」

【NHGGPについて】

Nihon Global Growth Partners Management Inc. (NHGGP)は、海外市場において力強い成長を遂げている日本企業へ長期投資を行なっています。2018年のNHGGP設立以前、NHGGPの経営陣は日本において2004年より数多くのプライベートエクイティ投資を行っていました。これら全てのプライベートエクイティ投資の投資先の成長の源泉は、その大部分が海外市場です。NHGGPは、2021年にローンチしたNHGGP ジャパン・オポチュニティーズ・ファンド L.P.を含む私募ファンドを運用しています。

【連絡先】

一般お問い合わせ：
info@nhggp.com

日本メディアお問い合わせ：
アシュトンコンサルティングリミテッド
P+81 (0)3-5425-7220
nhggp@ashton.jp

海外メディアお問い合わせ：
Longacre Square Partners
nhggp@longacresquare.com